

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第6回入間市シティセールス戦略会議
開 催 日 時	平成27年10月16日(金) 午後2時開会・午後4時閉会
開 催 場 所	入間市産業文化センターA棟2階 第二集会室A
議 長 氏 名	小林 昌幸
出席委員(者)氏名	関山 祐介、相本 大地、西澤 正夫、高橋 進、椎葉 京子
欠席委員(者)氏名	小川 大策
説明者の職氏名	商工課 副参事 守屋 俊久
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) コンセプトシートについて</p> <p>① 庁内意見の取扱いについて</p> <p>② 関連事業について</p> <p>③ 戦略のまとめ方について</p> <p>(2) シティセールス関係視察の報告について</p> <p>① 豊橋市の取組について</p> <p>(3) 今後の進め方について</p> <p>① 戦略の構成について</p> <p>② 戦略の文書化について</p> <p>③ 戦略策定のプロセスについて</p> <p>④ シティセールスシンポジウムについて</p> <p>(4) その他</p> <p>4 次回日程</p> <p>5 閉会</p>

非公開理由	
傍聴者数	0人
配布資料	入間市シティセールス戦略会議調査報告書（素案）（資料7）
事務局職員職氏名	環境経済部次長 増岡 清、副参事 守屋俊久、副主幹 村山泰貴 （企画部参事 鳥山政之）
戦略策定支援業務 委託業者	一般財団法人公共経営研究機構 渡部哲也、竹野克己、瀬戸忠保
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

事務局から議題(1)(2)について説明。

(1) コンセプトシートについて

① 庁内意見の取扱いについて

② 関連事業について

③ 戦略のまとめ方について

(2) シティセールス関係視察の報告について

① 豊橋市の取組について

議題(3)については、事務局の後、受託業者が補足説明

(3) 今後の進め方について

① 戦略の構成について

② 戦略の文書化について

③ 戦略策定のプロセスについて

④ シティセールスシンポジウムについて

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>小林委員長</p> <p>守屋副参事</p>	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>本日の出席委員は6名で、入間市シティセールス戦略会議要綱第7条の通り定足数に達しています。また、本日の議事録署名の委員さんは椎葉委員にお願いしたいと思います。</p> <p>これより議事に入らせていただきます。では、お手元の議題に則りまして進めさせていただきます。各自、コンセプトシートに含め、議題にさせていただきます。①の庁内意見の取り扱いにつきまして、事務局より説明をお願いします。</p> <p>コンセプトシートを、庁内施策連携会議に報告しまして、意見を集約しましたので、先日皆さんにお届けした通りでございます。改めて説明申し上げます。</p> <p>コンセプトシートについて庁内意見を求めたところ、他市の名が出ているのはどうですか、ターゲットを絞ると人口を取り合い、人口減対策とすると、各市町村と取り合いをするということがよろしいのでしょうか。あるいは、子育てをしやすい環境ということが、親が住みたいから子育てに対して適しているのですか、という意見がありました。</p> <p>また、方向性の考察の部分では、チーム入間の所在地の話とか、テイスティという文言を日本語にした方がいいのではないか、ひらがなを使った方がいいのではないか、自然というモチーフが表せていないのですがこれはどうでしょうか、ということであるとか。それから、米軍ハウスの部分につきまして果たして30代が住む環境でしょうかという意見。</p> <p>金子駅周辺にお店を整備するより、入間市駅の方がよりいいのではないのでしょうかという意見。茶畑の景観の部分では、土地の利用の制限の関係で</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>難しいのではないですかという意見。</p> <p>アクションプランの狭山茶の商品開発については、圏央道の狭山パーキングエリア等を利用するのはいかがでしょうかという意見。様々な意見がありました。事務局から見た中では、本来のコンセプトシートの本旨に関わる意見というのはあまりないかと、影響受けるものはないと解してございます。ですので、意見は皆さんにご覧いただきましたので、文章化する中では参考にしていただく程度で、特にコンセプトシートについては大きな影響はないと解しています。以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。ただいま事務局より説明がございましたが、この庁内意見の取り扱いにつきましての意見がございましたらお受けいたしますがいかがでしょうか。</p> <p>②関連事業についてを議題にさせていただきます。</p> <p>まず初めに、椎葉委員様より「いるまアウトドアフェア」につきまして状況を報告していただければ、有難いと思います。よろしく願いいたします。</p>
椎葉委員	<p>9月20日（日）に「いるまアウトドアフェア」というイベントを、彩の森入間公園とジョンソントウンで開催しました。私はすごいバタついていたので全体の状況が把握できなかったのですが、後日、お店、来た人、住人から聞いたお話がすごく良かった。まず、たくさん人が出ていたのですが、皆さん穏やかで、公園に遊びに行く帰りにジョンソントウンの街を楽しんでいる感じがすごくありました。車の関係もすごく良かったみたいです。あれだけ大変だったのに、皆さんでうまく調整していただいて、人がたくさん集まって、歩いて来られた方も多かったのだと思います。街中に何しろ人がたくさんいたのですが、お店側も歩いている人もみんなニコニコしていて、良い一日でした。私は個人的に、ジョンソントウンツアーと</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p> いうのを企画させていただいて、来られた方23名を案内しました。それも地元の方ばかりで、地元の話もしたいし、ジョンソントウンがどういう街なのかというのでも聞きたいしで、すごく盛り上がった話ことができました。もちろん、建築の話もしたのですが、やっぱり暮らし方とか歴史とかを知りたい方がすごく多くて、一緒に回っていても随分楽しく回られて、時間を過ごされている方が多かったです。 </p> <p> その日が素敵だったのですが、私の一番の感想としては、その日より、それから今日までがジョンソントウンはすごく良い感じで盛り上がっています。お店側も人が来るようになって嬉しいのもあると思うのですが、今まで平日は、お店側も静かだったし、来る方達も少なくてひっそりとした街だったのが、このところ、人も増えていますし、お店も潤っていますし、個人的に雑貨店をやっている私は、土日の売り上げよりも、平日の売り上げが上がっています。良い雰囲気がずっと継続しているので、今までテレビや雑誌に出ていた時の、盛り上がり、ちょっと見てすぐ終わるという感じではなかったもので、これからがすごく楽しみです。以上です。 </p> <p> ありがとうございます。 </p> <p> 彩の森入間公園のバーベキューもかなりの人が出ていまして、全体的に非常に雰囲気が良かったと思います。またやって欲しいなという気持ちはあるのですが、主催者側ではないので、どれだけ大変かというのがわかりませんが、大変お疲れさまでした。 </p> <p> それでは、次は、春日野部屋稽古特別公開につきまして、西澤委員よりご報告をお願いします。 </p>
西澤委員	<p> 10月6日から13日までの間で行わせていただいたイベントで、基本的に、毎日、一般の方がお見えになられていて、特に、観光協会主催でイベ </p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p> ントを行った10月7日は、概ね300人ほどの方が来場されて一日楽しんでいただいたような雰囲気がありました。イベントでなければ、めったにふれ合えない相撲取りとの交流事業というのは、ちょっと偏ったところがあるのかもしれませんが、非常に好評に受け入れられたような気がします。春日野部屋の方の部屋サイドの接していただく力士たちや、部屋の関係者の方々も非常に友好的に時間を過ごしていただきましたので、一定の成果というか、成功したイベントだったと思います。 </p> <p> そのような中私が驚いたのが、日曜日だったか小雨が降る中、一人の女性の方が傘をさしながら、土俵を遠くから見つめている方がいました。親方が、テントの中にお誘いしたらどうかということで、20代の方だったのですが、朝霞市からわざわざ電車を乗り継いで見に来たという方がいらっしゃいました。何で知ったのですかというお話をしたら、フェイスブックで色々な所から情報を発信されているようでした。 </p> <p> そうやってみると、ぼつぼつと言いますか、この期間中、いかにも外から来たような、なかなか近づけなくて遠巻きに見ている方が、かなり多かったような気がします。 </p> <p> ある意味、本当に少ない方ですけど、非常に喜ばれた事業だったのかなと。特にイベントは大変な盛り上がりでしたし。 </p> <p> あと、こんなことも言われたのですが、知らなかったという方がすごく多かったのです。なんでもっと事前にPRしないのか、なぜ色々な角度から声を掛けないのか、そういうお話をいただいたのも事実でした。知っていればもっと早くから来たとか、友達に教えようとか、来年はいつやるのですかというお話もいただきました。このことを、上手に利用していくと、相撲人気も手伝っているのかもしれないけど、人間ということが発信でき、また、人間の魅力ももっと違った角度から市民の方に、また、市外の方々にもお伝えできるのかなと。相撲の街ということが、嘘ではなく広まっていけばいいのかなと思いました。以上です。 </p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	この二つのイベントに行かれましたか。何かご意見があったら、お願いします。
高橋委員	公園の方には、家族でどんなものか見に行こうということで行ってきました。以前と比べて人が多いなど。フェスティバルの時もそうですが、若い人がお店に入って行って楽しそうにしている姿や、自分も今回色々見させてもらって、一つ一つ個性的なお店がいっぱいあって、奥深く入り込んでいく感じが、やっている方達も楽しそうで、面白い雰囲気だなと感じました。公園に車を置いて、ちょっと歩いてジョンソントウンに行く距離感が、散歩を兼ねて楽しめると思いました。
小林委員長	私は個人的に見させていただいた時に、みんなまだ試行錯誤かなというイメージをすごく持ちました。というのは、どう参加していいのかなという皆さんの戸惑いの中で、何かを出そうということで、とりあえず無難なちよっとクッキーでも、というような発想で販売されていた方が多かった。これが常連客というか、恒例化していけばお店がより工夫したものの販売が進むと思われれます。お店はポツンポツンではなく、連なっていたので次回に繋がっていくものと思います。盛り上がるのは良いことですが、駐車場の問題が新たに出てくるので難しいですね。よろしければ③戦略のまとめ方について、事務局お願いします。
守屋副参事	戦略のコンセプトシートについては庁内意見も含めこれで行きましょう、ということで文章化を進めていきます。大相撲とジョンソントウンの関係は、コンセプトシートに含まれている事業が行われ、方向性が間違っていないことが確認とれたということで、コンセプトシートのまま形にしていきたいと事務局は考えています。少し補足をお願いします。

発 言 者	発 言 内 容
受託業者	<p>皆さまで議論を重ね、確認をしていただいたコンセプトシートを中心に据えて作成をいたしましたのが戦略会議調査報告書（素案）です。この議論に参加していない方にとっては判り難いことがありますので、データや歴史的な背景、現状ということで補強を加えています。また、ガイドブックやプランなどにあるマーケティングとは、シティセールスとはなどの難しい概念は今回除いています。これを読んでいただく中でシティセールスというのはこういうものなのだと具体的に感じとって理解をしていただければと考えてみました。</p> <p>報告書とありますが、テーマについても、戦略プランが良いのか、ガイドブックが良いのかは議論を重ねていただき変えていきたいと思えます。本編と資料編で構成します。また、概略版をA4で3から4ページ程で作成します。</p> <p>この件についてありますか。カッコ2シティセールス関係視察の報告について事務局よりお願いします。</p>
村山副主幹	<p>関山副委員長様のご紹介もあり、愛知県豊橋市へ平成27年9月28日～29日の2日間行ってまいりました。まず、豊橋市は、人口37万7千人の中核市で、東京・大阪間の中間点に位置しています。市制施行から100年以上の歴史があり、全国有数の農業生産地であるとともに、自動車貿易において重要港湾の三河港を擁し、農業、工業、商業のバランスのとれた都市であります。豊橋市は「ええじゃないか豊橋」推進計画を基に「手筒花火」「路面電車」「のんほいパーク」「とよはし食文化」と4つのコンテンツを核としてシティプロモーションを図っています。</p> <p>なお、「のんほいパーク」は豊橋総合動植物公園の名称です。</p> <p>伺ったのは、豊橋市企画部シティプロモーション推進室で、推進室と言い</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p> ますが、課と同様の組織付けで職員4名体制の組織です。「ええじゃないか豊橋推進計画」は平成27年度までの計画で、実施できることしか書かない、計画にないものでも、良い事と思われるものは取り入れるという考えで目標の実現を目指しています。 </p> <p> 庁内組織は、部長級で推進本部を設置し、年3回ほどの会議を行っています。若手職員でワーキンググループ、年4～5回の会議を行なっています。シティプロモーションに対する市民組織はないようですが、市民団体との連絡会議を半年に1回程開催しています。また、採用2年目の市職員は、シティプロモーション研修を受講し、平成26年度は8箇月の研修期間で、課題を研究検討、事業実施と進めています。シティプロモーション推進室の役割は、計画立案が柱で、担当事業課へ事業を投げる、各課との調整役となることで、直営の事業はなく、ただし、主導で行なっている事業は10事業程あるとのこと。特徴的に感じた事業は補助金。シティプロモーション推進室と市民協働担当課に制度があって、推進室の場合は、シティプロモーションに繋がるものであれば企業でも補助対象となるとのこと。 </p> <p> 入間市でいう観光協会は、豊橋観光コンベンション協会になります。事務所は商工会議所のビル内にあり、シティプロモーション推進室、コンベンション協会と商工会議所の3者で、定例打ち合わせを設けています。観光コンベンション協会は、平成9年設立で、会長は民間企業の社長さんが就任しています。事務局は9名体制、うち7名が旅行業者や地元の鉄道会社、市からの出向です。市からの補助金や会員会費が主な財源です。 </p> <p> ええじゃないか豊橋推進計画にある4つのコンテンツのうち「路面電車」と「食文化」を体験しました。「路面電車」は、約7分おきの運行で、どの便も席が埋まる乗車人数でした。市民の生活の一部となっていることが伺え、まさに市の自慢であり誇りということに納得できました。 </p> <p> 「食文化」は、豊橋カレーうどんですが、元々うどんがあったようです </p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>が、うどんはどこにでもあるので、万人受けするカレーを組み合わせでPRしていこうと始めたものです。キャベツが地場野菜で有名なようですが、地産地消は考えずに進めたようです。ただ、鳥インフルが発生し、名産のうずらの卵が影響を受けたことで、これは活用しています。豊橋カレーうどんはつくったものであります。そのため賛同を得るため、全てのうどん組合加盟店舗を廻り、協力依頼を続け、苦勞が絶えないことがあったようです。結果、今では、豊橋カレーうどんファンクラブが設立され、豊橋以外で行われるグルメイベントにファンクラブ会員が同行し、販売をサポートするまでになったそうです。</p> <p>お話を伺って市全体で市の認知度を高め、市民を巻き込んで盛り上げていきましょう的な雰囲気がありました。</p> <p>私なりに感じたことは、行政の役割として、内向き（市民に対して）に狙いを打って、認知させる、そうすることで、外に発信したくなる、気持ちのどこかに市に愛着や誇りを持ち始める、そんな流れを作ることも役割の一つなのかと感じました。以上です。</p>
小林委員長	豊橋市の報告について何かありますか。
増岡次長	PRの効果的な方法について、企業さんなどはどのような効果的なPRを行っているのですか、行政にアドバイスなどいただけますか。
相本委員	一番効果的なのはマスコミ、テレビです。お金がかかりますが、誰に対して何をPRしたいのかを検証する必要があると思います。効果的な手段としてフェイスブックやツイッターもありますが、どこにどうやってどのくらいの予算を使うのか。チラシは、全員に一度にお金を使うより、来て欲しい人に、一度来た人に再び来てもらう、リピート率を上げるための作戦を練るのが良いと思われます。

発 言 者	発 言 内 容
守屋副参事	<p>豊橋市の4つのコンテンツはうまく連携しているのですか。</p> <p>4つのコンテンツを改めて紹介します。</p> <p>のんほいパークは、旭山動物園のモデルとなったところで、行動展示の元となった場所。街の動物園なのに人が集まっているのはそういう事実です。旭山動物園は知られていますが、のんほいパークは知られていないので出して行こうとしたもの。</p> <p>手筒花火は、自分で竹筒を持っているのを見たことがあると思いますが、自分で火薬を詰めて打つものです。神社などで行っているものなので、表に出にくかった。勇壮果敢な姿を魅力として出していると思います。</p> <p>路面電車は、生活の足として使われていて、路面電車が走る姿が素敵な街並みとしています。路面電車は来た人にどうやって街をPRしていくのか方策として使っているように感じました。</p> <p>カレーうどんは、元々うどん文化があつてうどん店が多いのですが統一感がなかった。観光コンベンション協会の女性職員が考えたものがカレーうどん。カレーうどんと決めた中で、あるうどん屋さんが賄いでカレーうどんにとろろを入れて食べますと聞き、試したらおいしかった。カレーうどんの底にご飯が入っています。その上にとろろがあつてカレーがあります。市外では売らせない。そこに来ないと食べられない。駅前に店が少ない。市内に50店舗ほど登録していますが、地元のうずらの卵の使用と自家製麺が絶対条件。</p> <p>市外に打つもの、市内に打つもの、来てもらった方に打つものと訴求力を考えながら4つのコンテンツを連携しています。元となる戦略プランがあつて、入間市でいうアクションプランがあつて複合させて成果としてまとまっていると思いました。</p>
相本委員	豊橋市が解決した問題が今の入間市の課題だと思います。豊橋市はどのよう

発 言 者	発 言 内 容
守屋副参事	<p>に共存したのかが気になりました。</p> <p>私なりのまとめは、豊橋市は速くから分析されていた。市長さんが早くからシティセールスをするべきと言っていた。入間市でも自治会長さんたちのシティセールスを勉強する視察で豊橋市に行っていたいただいた経緯もあり、3年かけて良好な関係性を持っています。</p> <p>豊橋市を選んだ理由は、分析が早かった。ネガティブの意見もあると思われるが「ええじゃないか」「やっちゃおう」という気質があって、やる前に色々考えてやめるのではなく、まずはやってみよう。それが4つのコンテンツでした。やった中で成果が出てくるからそれを良く変えて行こう、新しいものはプランにこだわらず、柔軟性を持ち取り入れてみようとの考えを持っています。</p> <p>観光コンベンション協会は、商工会議所の長が観光協会を解体して発展的な組織として立ち上げたもので、観光だけでなくコンベンション。色々な会議を誘致して人を呼び、核をつくることを考えたもの。役所の中に事務所を置くのはダメで、商工会議所のワンフロアを借りている。9人で、民間の力で動いているのが現状です。フットワークの良さ、プランの良さがうまく回り、成功裏に導いているため視察に行きました。</p> <p>PRの良さや話題性の作り方がうまく、カレーうどんは2年間で400件、中部エリアでは毎日カレーうどんがメディアに載っている。情報発信の卓越した技術があり、情報発信に力をいれていて、映像のアワードとして自分たちでプロモーション映像「わたしの好きな豊橋」、「ええじゃないか豊橋CMアワード」としてコンテストをしています。まちを挙げてプランに沿って展開している。</p> <p>テレビドラマのロケ地となり、市民球場に5,000人の市民がロコミでエキストラとして参加した。何度か参加した市民が楽しくなって次はないのかと、発信すれば直ぐに集まる状態。炊き出し等を通じてロケ班と仲良</p>

発 言 者	発 言 内 容
関山副委員長	<p>くなり、次も豊橋で撮りたいと好きになってくれた。まずはビジョンを作り、プランを展開しながらファンを作ってムードを作ることによってまちが変わっていくと実感しました。</p> <p>遠州三河は昔から行政の敷居は高くないです。人口37万人規模なのに、その維持を続けていること。新人職員がシティプロモーション研修で提案するプラスアルファは市民と友達となって来なさいというワイワイするのがいいじゃんとの気質。</p> <p>といっても行政は「賑わい創出プロジェクト」として月1回中心市街地で色んな日本一イベントがあります。シティプロモーションとは別建てで愛ラブ豊橋運動」というのがあり、住民が豊橋をとにかく好きになってもらおうが第一。第二はその結果で豊橋のイメージアップができれば良いとの考え。</p> <p>CMアワード大賞をする以前、ある市民が市を紹介するVTRを独自で制作しユーチューブにアップ。偶然見た市職員が市を紹介するCMを企画し募集した。多くの募集が得られた。5分のプロモーションですが市役所のエレベーター内液晶モニターで放映されています。とにかく動きが速いです。なぜかというと、地元の人と年中会っていることで人間関係が構築されていることです。人口37万人都市で出来ていることが、なぜここで出来ないのか。37万人都市は、本来制度でがんじがらめなはずなのに、突破しているので、ぜひ検討していただきたい。腹割って地元の人と打ち合わせをしている。近場の人を捕まえようとの考えです。</p>
小林委員長	<p>入間市は入間市らしい市民を巻き込んだやり方があると思います。埼玉西部地域では入間市が一番豊橋に近いのかと思いました。</p>
相本委員	<p>昨年県内に大型商業施設が出来て、地方創生交付金を活用して市のPRプ</p>

発 言 者	発 言 内 容
椎葉委員	<p>ロモーションビデオを作るための公募入札をされると言われた。やっと確保した予算なのでぜひ参加をと誘われたが、その予算では何もできない、無駄なお金となってしまう、良いものが作れる自信がないとお断りした経緯がある。一番訴求力があるのはマスコミですが、膨大なお金が必要です。本気で作りたいなら予算をとることです。その前に誰に何を伝えたいのかを戦略を立てて、少ない予算で効果的な発信ができるようにすれば良い。広報紙に出身芸能人を載せて、地元のコンテンツとはめ込み発信している自治体もある。誰に何を伝えるのかを考える必要があると思います。</p> <p>豊橋に出張と言うことで、何もない豊橋、新幹線がかろうじて止まる豊橋、何もない有名なまちに何を見に行くのかなと思っていましたが、革命的なことがあったのだろうと思いながら聞いていました。何がすごいのか。やろうと思ったらすぐやる。会議掛けなくても、役職通さなくても、良いと思ったことが良いもの同士が繋がり、すぐできる。ネタが無かったらダメですが、入間市にはちょっとおしゃれな暮らしがある、良い時代の味わえるまちがある、精神も修行も教育も行き届き、給食もおいしい、それまで秘密にしていました。だけど会議に掛けずにPRしても良いですよと言うならば、入間市もできるじゃないですか、と思いました。広告するにお金がかかる、誰に何をどうするのが判っていて、番組がジョンソントウンを特集したい時代となっています。このチャンスに市が乗っかり繋がるのが良いと思います。ジョンソントウンを特集しても駐車場はないし、交通機関は無いし、リピーターを無くします。市と一緒にせつかくのリピーターを捕まえ繋げるにはバスかもしれないし、まちも素敵にして市の良いところを見せるのはどうでしょうか。</p>
高橋委員	<p>交通機関は課題ですね。広告に関して、西武鉄道さんはお金をかけてCMしています。最近コストが低くて、ピンポイントでターゲットに情報を</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>出せる時代です。フェイスブックではコストを掛けず、載せておくだけで良質な情報を提供できると思います。民間レベルだとどんどんやっていくべきです。</p>
椎葉委員	<p>市役所に期待はしていませんでした。動くわけがないと思っていたものが動いている、変わる可能性があるということで、素人が推せばもっと行けると思う。もっと皆が自由に、市が簡単に動けるようになるといい。</p>
高橋委員	<p>各課の役割がある中で、観光担当が入間市をどういう風にしようかというのを取りまとめる形で、この会議が音頭取りになっているのですよね。</p>
椎葉委員	<p>きっと可能性があるってワクワクしているけど、今までの行政のやり方だと潰されていく可能性がある。突破する方法をこのメンバーで作れませんか。</p>
関山副委員長	<p>例えば西澤さんが頑張っている姿を職員は知っています。あれはだめだよという意見もあれば、頑張っている、凄いとなると、ツイッターで書き始めて、知らない間に立派だという話が出てくる。すると相乗効果で乗っかり行政は一民間のイベントは支援できないという話ですが、商工会等が支援、後援と必然的になっていけば、盛り上がっていきますよ。</p> <p>先程話した中部地域の役所の人たちが賢いのは、市民が作ったものでコストをかけない。市民は一生懸命だから、頑張って作る人が広がって行って、それで市が使うとなると、地元の住民たちも納得づくで、アイラブ豊橋っていう方向に結果的に向かっている。</p>
高橋委員	<p>種をいっぱい蒔いたら、市も良いところを取って形を作っていけば良いですよ。</p>

発 言 者	発 言 内 容
椎葉委員	<p>実際に私たちも動き出すと思います。相撲の話も、実は、いただいたちゃんこが今まで口にしたものの中で一番美味しかったので、こらはSMSに載せられます。</p>
小林委員長	<p>何で豊橋に行ったのか。何のためにわざわざ視察に行ったか、まずそれを知っていただきたい。入間みたいに色々なものがあって、それをうまくまとめて一つの形にしているのか。入間はジョンソントウンやお相撲があるけど、たぶん入間ケーブルテレビに行けば、画像のコンテンツそのものはあると思います。それを編集するだけで、〇〇編、〇〇編で、一つ当たり例えば10万円で、2, 3分で編集してうまく出来ないか頼んで、それをユーチューブか何かで流す。それをまた次回に載せたりしていけば、お金を掛けずにうまく回っていくのかな。やったことを画で残していかないと次に繋げる時に、またロコミから始めなければならない。視覚で訴える方が圧倒的に強いと思うので、動画でも静止画でも良いですが、うまく編集して繋げていけば、ある程度の形になると思います。画で残しておけば、ユーチューブなどお金を掛けずに出来ると感じています。</p>
相本委員	<p>お金があるからと言って、作るだけでは全く意味は無いので、それで何を伝えるかが一番大事ですね。</p>
小林委員長	<p>相撲だったら、遠くから映してもあまり意味がない。近くで、人と人がぶつかるところ、汗が流れているところ、そういったものを前面的に出していけば広告になる。</p>
関山副委員長	<p>豊橋は、あえて住民の方に一生懸命作ってもらったものを集めるので、プロに任せるとアイラブ豊橋にならないのですよ。</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	一発目が何もないので、作ってもらって、後は、カメラが好きな人とかに声を掛けて行って、作っていけば。
高橋委員	混沌の中から良いのが選ばれていった方が面白いのでは。 どこかに投票する箱があって、ランキングがあって、勝ち残ったPRビデオが残るみたいな。ある程度混沌としていた方が面白いかと思います。
関山副委員長	豊橋に行ったときに、役所の人「うちは何もないですよ」って言うので、そういう風に言われると、仕事柄「いえいえ」と言いますが、「本当に不便ですね。豊橋駅から市役所まで何もないですもんね」と言ったら、「電車があるでしょ」と言うのですよ。最初からあると言えね。
椎葉委員	控えめな所も入間市に似ていますよね。
小林委員長	だいたい意見が出ましたね。それでは、次第に則って次にいきたいと思えます。カッコ3の今後の進め方について、お願いします。
守屋副参事	今、報告書になっている冊子が、皆さんの議論をまとめたものでございます。これの構成が、1～5まで、プラス資料編となっています。今までの会議全5回の中身が出てきたりして、皆さんの討議のままに、公共機構さんがまとめていただいています。これが主な構成案で、これに推進体制や入間市としてどんな組織を作って、どんな風にするよりスピーディーにスムーズにものが運んでいくかという所の話を書いた方がいいかなと考えています。文章化につきましても、この報告書を基に皆さんからご意見をいただく側で進めていきたいと、これを肉付けしていきたいと思っています。それから、この報告書プラス、市政戦略という名前をつけると思いま

発 言 者	発 言 内 容
受託業者	<p>すが、それが1冊と、この概要が読み切らないといけないので、多分 A3 二つ折り4ページくらいのもので、お持ち帰りいただいてすぐに読めるようなものを作りたい。それが、今回の会議の結果の成果品であるという風に思っています。</p> <p>プロセスは、この会の後は12月になってしまうので、この間、中身を醸成していく作業は、今日ある程度ご覧いただいて、後はやり取りの中で作っていきたいと思っています。次の会議は、パブリックコメントで市民の方に見ていただいて意見をいっていただく直前かその途中になるかと思えます。この後、中身としては構成案をもう少し章を足して肉付けをしていって、皆さんの意見として持っていらっしゃることが形になればいいなと思っています。</p> <p>私の方から少し付け加えさせていただきます。まず1ページ目の目次をご覧ください。当初、このタイプにはこの目次だけ提出させていただく予定だったのですが、今後の進捗を考えると、もう少し皆さんに内容のあるものを見ていただいて、そこで基本的な合意を図らなければ、庁内パブコメ、市民パブコメに間に合わないということになるので、急いで内容をまとめさせていただきました。まだ、目標の中で足りない部分ですが、今後の推進体制をまだ決めておりません。それは今後の入間市の組織が、どういう風になってくるのか、あるいは次の総合計画でどういう位置づけになるのか、そういったことが決まらなければ、なかなか難しいと思いますし、今皆さんに議論していただいたように、もうやっちゃってるよっていう風な感じのところもあるかと思えます。皆さんで意見を出していただいて、ある程度、方向性を決めていただかなければ、この部分は記載できないというのがあります。また、かなり急いで作ったというのがありますので、誤字があったり、写真の差し替えを行っていかねばならないと考えております。文章につきましては、先程も説明申し上げたように、あま</p>

発 言 者	発 言 内 容
受託業者	<p>り難しい文章にならなくて、できるだけ簡潔にまとめて、理解しやすいような形で記載をいたしました。また、当初は4ページ、他市での取り組みと入間市との関係では、もう少し他市の具体的な取り組みについても記載しようと考えていましたが、あまりそこを念入りにやりすぎると、他市との関係も考えなければなりませんし、これは学術論文ではありませんので、出来るだけシンプルにまとめさせていただきました。それから、2ページ目、3ページ目の人口推定のグラフ、財政の見通し、シティセールスの策定の過程。それから、10ページ目の住みやすい、どちらかと言うと住みにくいという市民の意識調査。12ページ目も同じようなものがありますが、そういった重要な部分については、図表、統計を入れさせていただきました。それ以外の細かなデータに関しては資料編の方に持って行く予定です。重要で、比較的判りやすい部分だけ本編の方に持って参りました。そういったことで、皆さんに議論していただいたコンセプトシートの内容を活かす、出来るだけ尊重して盛り込んでいくというのを基本にしています。そこでは、判りづらい部分とか、あるいは、それはどうしてそういうことが言えるのだという論争を少し入れさせていただいたのと、入間市の昔から現状までを書くことによって、突然これが出来たわけではなくて、きちんとした伝統やルーツを持っていることを訴える意味もありまして、そのような内容を加えさせていただきました。</p> <p>一部重複しますが、ご説明いたします。ご理解いただきたいのは、どうしてこういう目次になったのかというのを確認させていただきたいのですが、夏からの議論を踏まえてこういう形にしました。他の市でのシティセールスの報告書を見ますと、シティセールスとは、というところから始まって、手法の在り方とか広報体制の在り方などに言及しているところもあるんですけど、そういうものをここで書いても仕方がない、そういう議論ではないと思いましたので、とにかく、もう一度入間市を見つめ直しまし</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p> ようという趣旨と考えてこういう段取りにしています。段取りの中身ですが、そもそも何でシティセールスが必要なのかというのが①になります。これは、社会状況等の話です。②の現状認識ですが、なぜこういう構成になったかという、この会議でかなり歴史の話、あるいは最初の会議の時に博物館を見せていただいて、歴史をかなり詳しく教えていただいたものですから、それを踏まえて、こういう記載をしています。それから、入間の現状について、どういう構成にするか迷ったのですが、入間という所が、住んでいる方皆さんはどう思っているのか、好きなのか嫌いなのか、住みやすいのかどうなのか、幸いにも住みやすいと答えた方が多かったので、それを強調しています。それが前提になるでしょうということが一つ。他に、入間というのは滅びゆくのを待つ街なのかという、決してそうではなくて、いくつかのポテンシャルがあるというのも、この中で出てきたと思いますので、それが分かるような記載を書いたつもりです。その素材として、13ページ以降ですが、要するに、入間は観光都市ではありません、と。住宅都市ですけど、商業の手法がすごく役立つと思うのですが、入間市の調査で、他の市から人をかなり入れているというデータが出ていまして、埼玉県を平均を100とすると、108とかの数字が出ていて、確かに人を招いている現状にある。それは十分今後のポテンシャルになりますので、そういうものを書きました。ちょっとポテンシャルとして弱いということになれば、圏央道の通過台数が増えているとか、入間・狭山のインターチェンジの利用者数が増えているとか、三井アウトレットパークの入場者が増えているとか、そういうことも必要なのかなと思いますが、それはちょっと個人的に、素材が必要かどうか考えてみたいと思っています。だいたいそういう感じでストーリー立てをして、シティセールスは基本的に住む人の為にあって、住む人の為にするもので、その延長上に、新住民として招くような素を考えているということで、コンセプトシートの内容に繋がっていると。そういう風にお読みいただければと思って </p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>います。以上です。</p> <p>ただ今、色々説明いただきましたが、何かご質問があればお受けします。</p> <p>④のシティセールスシンポジウムの方は、説明がなかったようですが。</p>
守屋副参事	<p>市民の方にもこのような議論を判っていただきたいと考えていまして、パブコメをして成果品を見せてどうですかですと、文章を見た意見しか出てきませんので、シンポジウムという形で1月の末に、基調講演とパネルディスカッションでパブコメの期間中に、どんなことを目指しているかをご理解いただける機会を作りたいと考えています。文章だけでなく、目や舌で五感で感じていただけるシンポジウムであっても良いのでは、例えばちゃんこの体験などで市民の皆様伝えて、真意を判っていただいて豊橋のように、そこに向かおうという動機付けのイベントが出来ればと考えております。</p>
小林委員長	<p>こんな形でもよろしいですか。</p>
鳥山参事	<p>シティセールスの戦略については、形はどのようなものであっても良いと思っています。現在策定をしている総合戦略の中に、このコンセプトを活かしていくこととなりますので、調整を図る必要があると思っています。</p> <p>また、同時に進めている、総合計画の中での指標と同じでない整合性が合いませんので、そのあたりの調整を図っていきます。</p>
小林委員長	<p>他に無いようでしたら、カッコ4その他、お願いします。</p>
守屋副参事	<p>総合戦略策定委員の委員推薦があり、小林委員長様を推薦させていただきます。また、シティセールス職員研修をこの会議の前に開催し、関山副委</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>員長様にご講演いただきました。次年度もシティセールス職員研修を継続してまいります。</p> <p>以上で終了します。本日はありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	